

2012年3月7日

各位

横浜エフエム放送株式会社
ソフトバンク クリエイティブ株式会社
オリックス株式会社

音声メディアの新たな挑戦

デジタルサイネージを活用したメディア化事業を開始

～みなとみらい地区を中心に、横浜市内500ヵ所設置へ～

横浜エフエム放送株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：藤木 幸夫、以下「FMヨコハマ」）、ソフトバンク クリエイティブ株式会社（本社：東京都港区、社長：土橋 康成）およびオリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）の3社は、2012年4月1日（日）より、最新型のタッチパネル式デジタルサイネージを用いた観光客向け情報配信サービスと、ラジオ番組の配信を組み合わせた新たな形態によるメディア化事業を開始します。まず、FMヨコハマの本社にデジタルサイネージを設置し、今後、みなとみらい地区を中心に横浜市内500ヵ所への設置を目指します。

デジタルサイネージは、駅や商業施設、観光地など人が集まる場所にディスプレイを設置し、ネットワークを通じて情報を配信するサービスです。今回導入するデジタルサイネージは、スマートフォンと同様のタッチ操作で、誰でも簡単に情報収集ができ、情報発信機能だけではなく、相互にコミュニケーションを取れる点が特長です。

基本コンテンツとして、横浜の名所の数々を映像で紹介する観光情報や名所情報が分かりやすく表示された横浜周辺地図、名所にちなんだフレームで記念撮影ができるカメラ機能など、横浜の“街”と“人”の魅力を伝えるさまざまなコンテンツを配信します。また、今回設置するデジタルサイネージは、英語・中国語・韓国語など複数言語への切り替えにも対応し、海外からの旅行者にも安心してご利用いただけます。

FMヨコハマが独自で開発するコンテンツでは、人気レポーターがおすすめするテーマ別横浜お散歩ルートの紹介をはじめ、地元放送局ならではのニュースやホットなトピックス、人気DJがお届けする4月スタートの新番組「ハマラボ」との完全コラボレーションによる横浜の知られざる魅力を発信します。今後は、災害発生時にFMヨコハマの番組が常時聴けるような臨時対応を可能にし、ツイッターなどのリアルタイムな情報も配信できるような仕組みを構築する予定です。

さらに、地図上に周辺の飲食店や小売店、地元企業の情報を表示し、加えて広告やクーポンなども掲載することができ、地域の活性化にも役立てることができます。

FMヨコハマ、ソフトバンク クリエイティブ、オリックスの3社は、今後、みなとみらい地区を中心とした横浜市内の商業施設、観光施設などにデジタルサイネージを設置し、横浜を訪れる方々や地元住民の皆さまへの情報発信源として貢献できるよう、魅力あふれるコンテンツをご提供します。



デジタルサイネージ
(使用イメージ)

■ デジタルサイネージ (全体イメージ)



■ コンテンツ内容 (参考イメージ)



名所情報案内



放送番組案内

■ 会社概要

＜横浜エフエム放送株式会社＞

本 社 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目2-1
 代 表 者 : 代表取締役社長 藤木 幸夫
 設 立 : 1985年4月
 資 本 金 : 8億円
 事業内容 : FM放送事業

＜ソフトバンク クリエイティブ株式会社＞

本 社 : 東京都港区六本木2丁目4-5
 代 表 者 : 代表取締役社長 土橋 康成
 設 立 : 1999年3月 (2005年10月より現社名に変更)
 資 本 金 : 1億円
 事業内容 : デジタルコンテンツ事業、デジタルサイネージ事業、出版事業、企画制作事業

＜オリックス株式会社＞

本 社 : 東京都港区芝4丁目1-23
 代 表 者 : 代表取締役社長・グループ COO 井上 亮
 設 立 : 1964年4月
 株主資本 : 1兆3,302億7,400万円 (連結、2011年9月30日現在)
 事業内容 : 多角的金融サービス業

- 記載されている社名、製品名等は、各社の商標または登録商標です。
- この報道発表資料に掲載されている内容、製品、仕様、お問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更する場合があります。

【本件に関するお問い合わせ先】

横浜エフエム放送株式会社 広報部 Tel : 045-224-1002 Fax : 045-224-1011
 ソフトバンク クリエイティブ株式会社 広報担当 : 田邊 Tel : 03-6889-2300 Fax : 03-6215-5011
 オリックス株式会社 広報部 担当 : 堀井・柴田 Tel : 03-5419-5102 Fax : 03-5419-5901